

# 熱戦くりひろげられた体育祭

## 今年も素晴らしい開催 四年ぶりの

令和五年六月六日(火) 仙元山公園陸上競技場において第五十七回体育祭が実施された。新型コロナウイルスの影響により分散開催が続いていた体育祭だったが、今年度は全学年同時開催となった。中学・高校ともに全学年そろっての開催は実に四年ぶりとなる。今年度のスローガンは「全力だった一度の青春一ページを! パワー!」。そのスローガンの通り、クラスや学年の垣根を越えて互いに応援し、たたえ合う姿が多く見られた。また、出場選手たちもその声に応えるかのように白熱した戦いを見せてくれた。



一秒でも速く!



開会式での堂々とした選手宣誓



▲ トーナメント方式で行われる綱引き ▼



### 第57回体育祭 結果

#### Aブロック(第1学年)

- 第1位 1年D組 (176点)
- 第2位 1年A組 (174点)
- 第3位 1年B組 (145点)

#### Bブロック(中学生)

- 第1位 ぐり組 (202点)
- 第2位 ぐら組 (161点)

#### Cブロック(第2学年)

- 第1位 2年D組 (202点)
- 第2位 2年E組 (169点)
- 第3位 2年A組 (161点)

#### Dブロック(第3学年)

- 第1位 3年D組 (193点)
- 第2位 3年C組 (186点)
- 第3位 3年F組 (152点)

## 優勝チームインタビュー

今回新聞部と第三学年新聞委員の協力のもと、各ブロックの優勝チームにインタビューをおこなった。質問事項は以下の四項目である。

- ① 優勝したと知った時、どういった気持ちでしたか?
- ② 優勝する秘訣は何ですか?
- ③ 一番楽しかった種目は何ですか?
- ④ 最後に、どんな練習をしたのか教えてください

### 全員で協力し、心に

#### Aブロック 1年D組

① 最初は、とてもおどろきました。種目の順位は良いものもありましたが、優勝できるかできないか不安でした。ですが、一人一人が努力した結果優勝できたのでよかったです。  
② 優勝する秘訣は、練習の時からクラスの全員で協力し、心を一つにすることだと思います。また、一人一人が本気で取り組



### みんなで喜ぶ楽しんだ体育祭

#### Bブロック ぐり組(中学生)

① 三学年合同での練習が少なく、思うように練習が進まなかったり、体育の授業中に動きが止まってしまうこともありましたが、皆で協力して優勝でき



たことがとても嬉しかったです。  
② 印象に残っているのが、競技を行う前にテントで「怪我に気をつけて頑張ろう」という声がかけてくれたこと。全員が聞いてくれたこと。全員が体育祭を楽しもうとしていたことが優勝できた一番の理由だと思います。  
③ 綱引きです。途中、縄が動かなくなってしまうけれど、皆で一生懸命縄を引きました。最後に引ききったときは体育祭で一番の達成感を感じました。  
④ 一番練習したのは大縄跳びです。縄を回す人と跳ぶ人たちの息を合わせるのが大変でしたが、全員で意見を出し合い、試行錯誤しながら練習しました。また、体育祭が近づいてきたら各自の不安な競技を練習しました。

## 円陣を組み士気を高め団結

#### Cブロック 2年D組

① 素直に嬉しかったです。しかし、午前中の成績が一位で午後の成績も良かったので、優勝は分かりきってしまいました。なので、分からない状態で優勝したかったです。  
② クラスのみんなで団結することです。男女で行う競技に対しても積極的に練習し、当日もみんなで円陣を組んで士気を高めました。それが優勝に繋がったと思います。  
③ すべて楽しかったのですが、一番楽しかったのは綱引きです。理由は、練習でC組にボロ負けしていたのに、本番でC組を圧倒して勝ち、決勝まで進めたからです。

## 担任にあげたかった初優勝

#### Dブロック 3年D組

① 最後まで諦めずに全力で取り組んだ結果、目標としていた優勝を勝ち取ることができてすごく嬉しかったです。中間発表でも一位通過をすることができ、みんなもひとつの目標に向かって協力し合っことが出来ました。  
② ひとつの競技で声を掛け合い、円陣を組んでモチベーションを高めました。担任の小原先生に初優勝をあげられるように、



習していました。他のクラスよりは意識高く行っていたと思います。

一人一人が全力で取り組んだ事が優勝できた秘訣だと思います!  
③ 綱引きです。練習のときもC組相手に一度も勝てませんでした。本番もC組と戦い初戦敗退してしまいましたが、練習の時よりもいい勝負をする事ができたので楽しかったです。決勝戦を全力で応援したのもとても楽しかったです!



### 《参加した中学生のコメント》

#### H・R

一年生にとっては初めての長距離ハイキング、三年生にとっては中学生最後の長距離ハイキングでした。二十km歩くのはとても大変だったけれど、みんなで話しながら自然に触れることができたので、疲れたけれどとても楽しかったです。

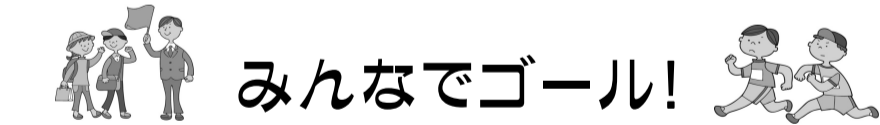
二年目だった今回は、前回とは違う視点で自然を楽しめたので勉強になったし、運動にもなったので、とても良い思い出になりました。

#### N・Y

今回長距離ハイキングに参加して、友達と話しながら二十km歩くことができて、とても楽しかったです。また、今年は生徒の人数がかなり増えてにぎやかになっ

## みんなでゴール!

# 長距離ハイキング



円良湖の前で記念撮影

たように感じました。そして、去年とは違う視点で自然を楽しめたり、たくさんの人と話せたので、去年よりも短く感じられてあまり疲れなかったのです、少し驚きました。  
二十kmの長距離ハイキングは今年で終わってしまうけれど、来年度の高校一年生から始まる三十kmの長距離ハイキングがとても楽しみです。